

地震・津波・火山に関する情報

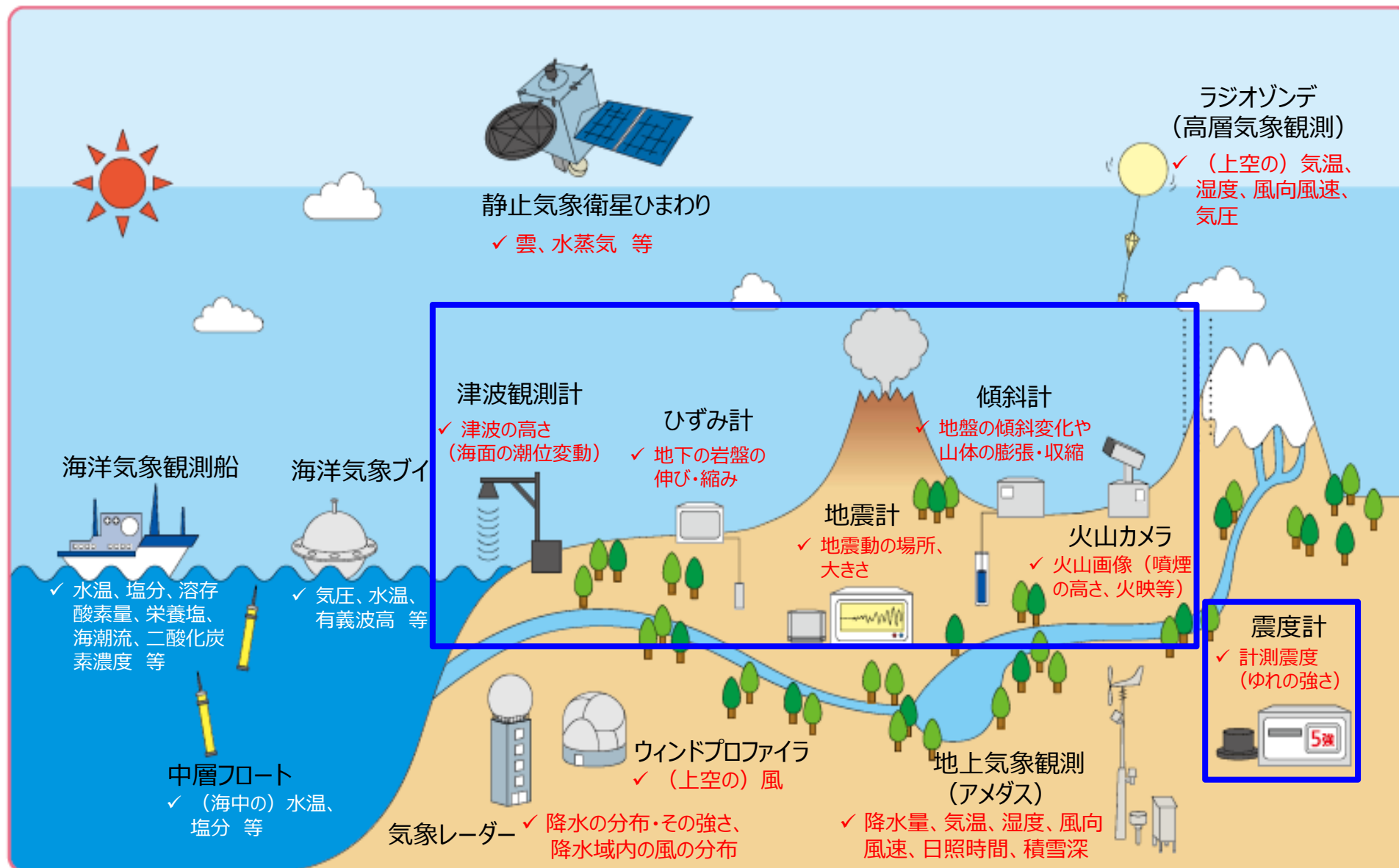
平成30年3月16日(金)

第5回 気象ビジネス推進コンソーシアム セミナー

気象庁 地震火山部 管理課

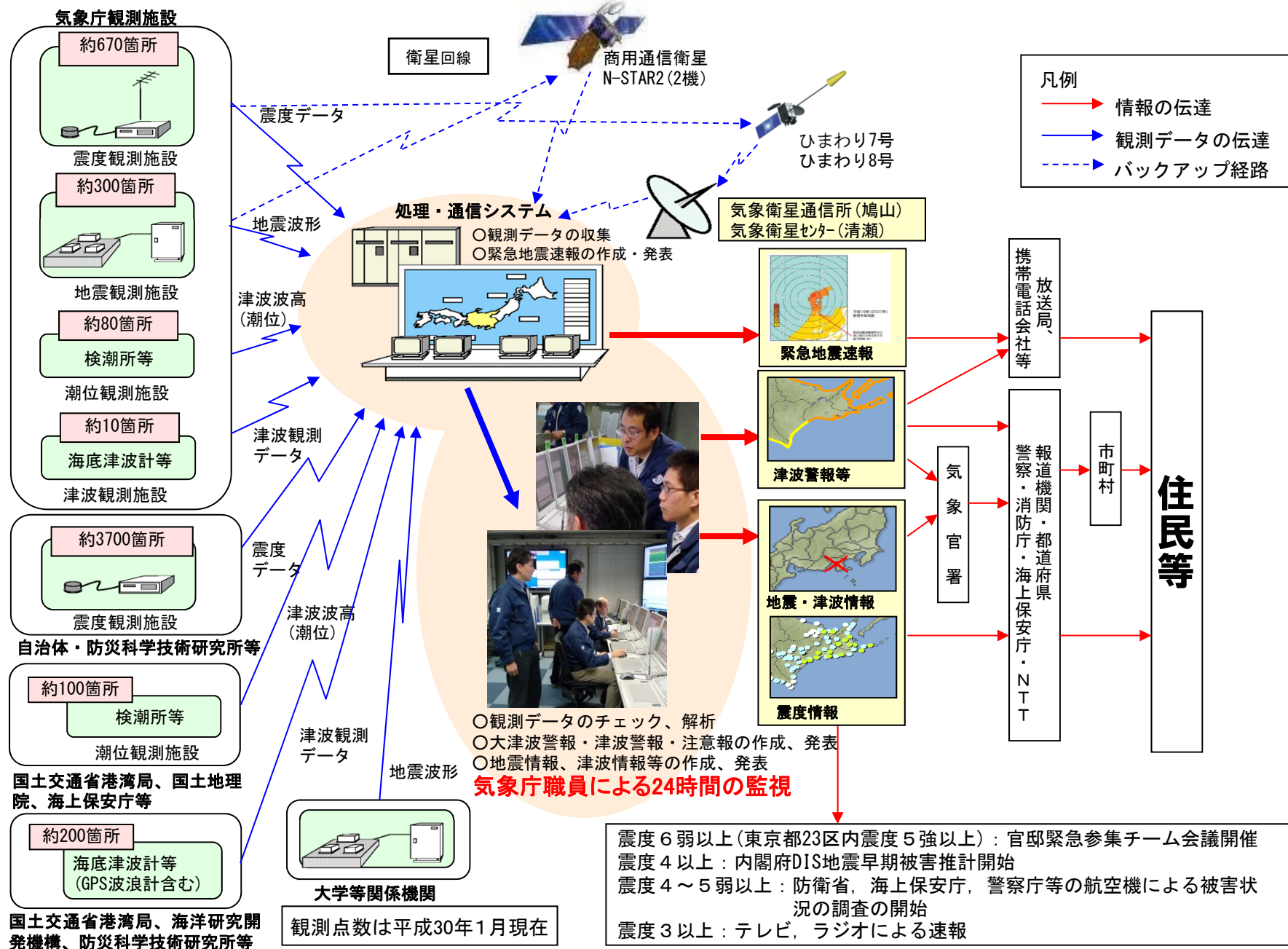
さまざまな観測（気象・地震・火山・海洋）

地上、上空、海洋など様々な場所で、様々な種類の気象データがあります。

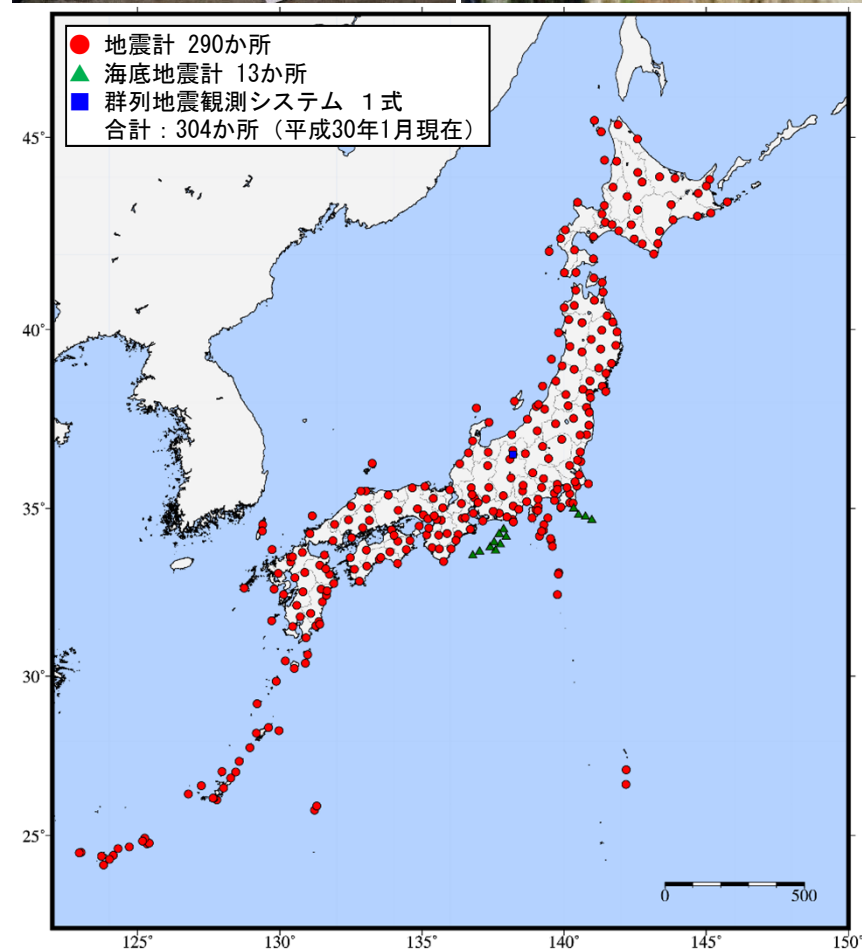
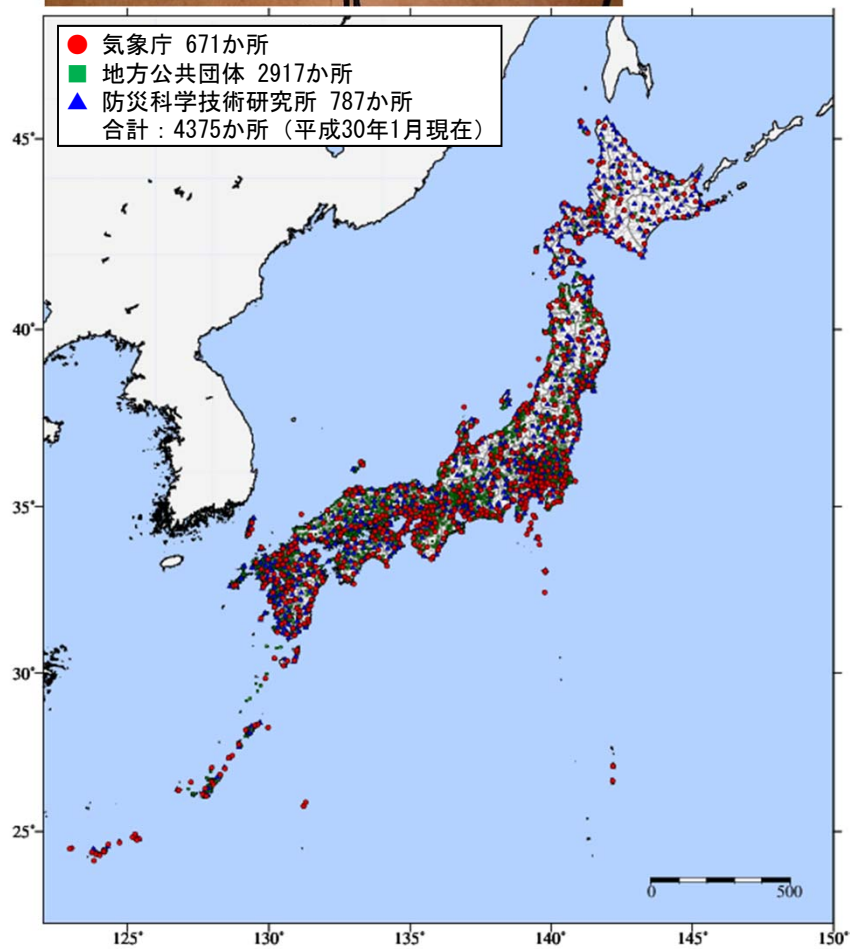


地震・津波

地震津波に関する観測から情報伝達までの流れ



観測網 (地震)



観測網 (津波)

沿岸の津波観測点 (174地点)

- 気象庁 (76)
- ▲ 海上保安庁 (20)
- ◆ 港湾局 (57)
- 国土地理院 (14)
- 内閣府 (2)
- ★ 地方公共団体 (5)

沖合津波計 (234地点)

GPS波浪計 (18地点)

- 港湾局 (18)

海底津波計 (216地点)

- 気象庁 (6)
- ▲ 海洋研究開発機構 (4)
- ▼ 防災科学技術研究所 (204)
- 東京大学地震研究所 (2)

合計408地点

津波観測に関する情報発表：174地点

沖合の津波観測に関する情報：234地点



津波観測計



フロート式



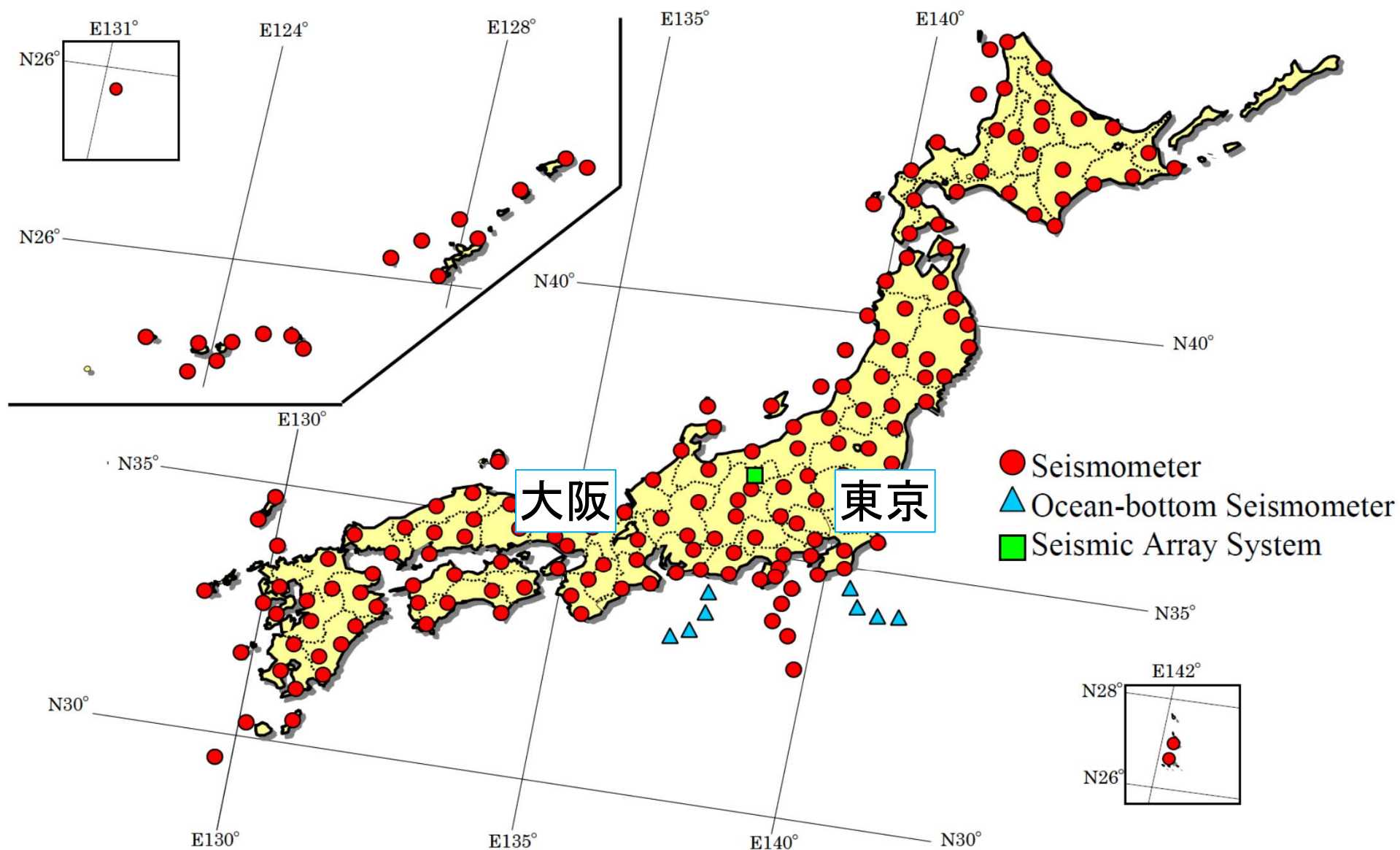
音波式



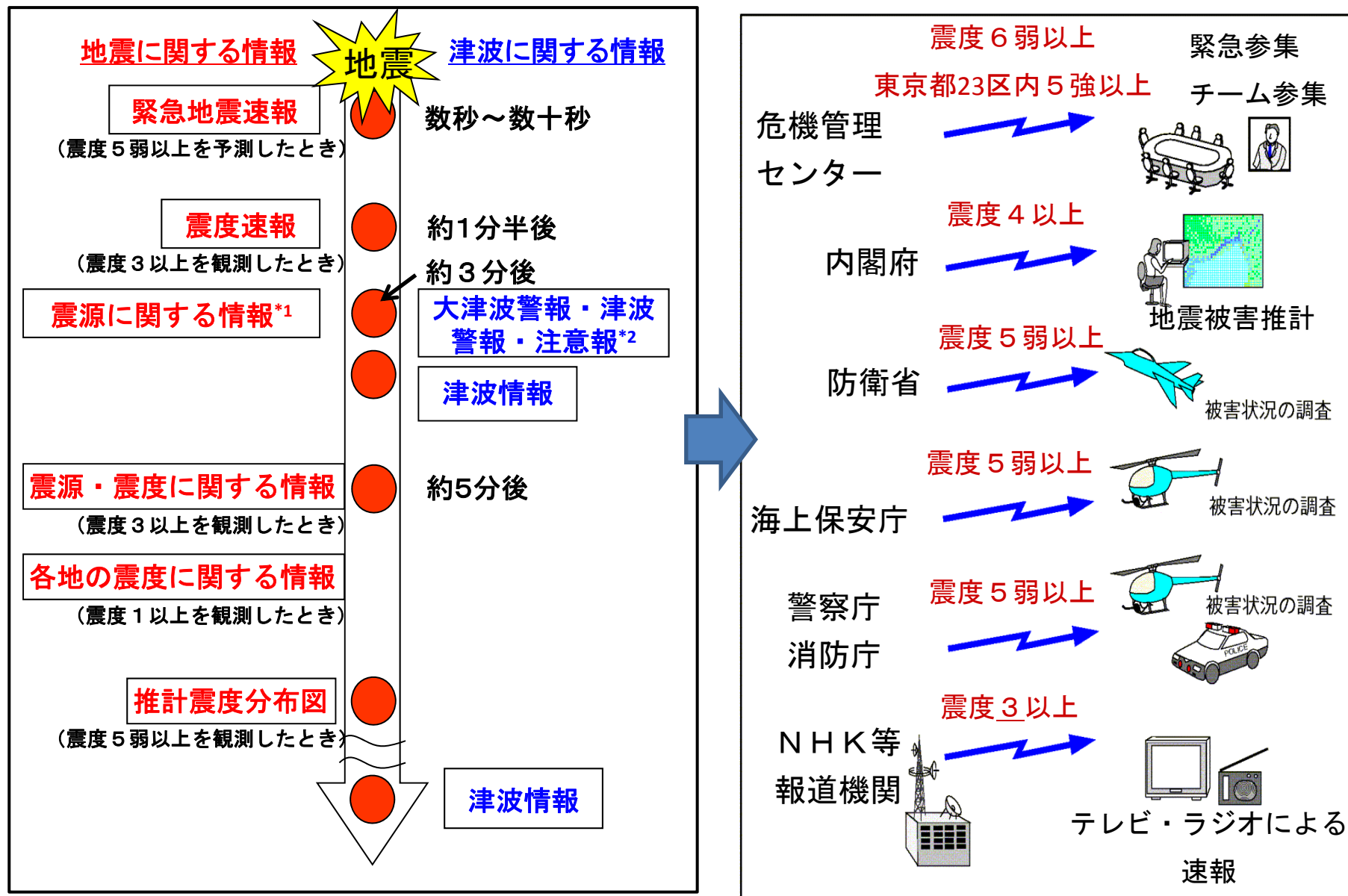
電波式

遠地津波観測計





地震発生直後の緊急地震速報、地震情報、津波警報・注意報



*1 津波による被害のおそれがない場合に発表。

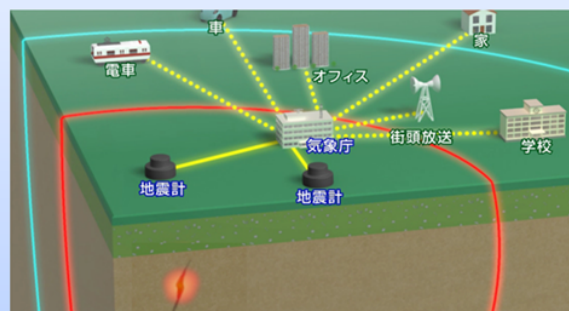
*2 日本沿岸から150～200kmの海域で地震が発生し、緊急地震速報の技術が活用できる場合は2分程度で発表。

緊急地震速報

緊急地震速報



緊急地震速報は、震央付近で検知されたP波から地震の震源とマグニチュードを自動で計算し、市町村の様々な場所で予想される地震動の強さを見積もります。



緊急地震速報は、S波や強い揺れが始まる数秒から十数秒前に提供されます。

緊急地震速報（警報）及び（予報）※

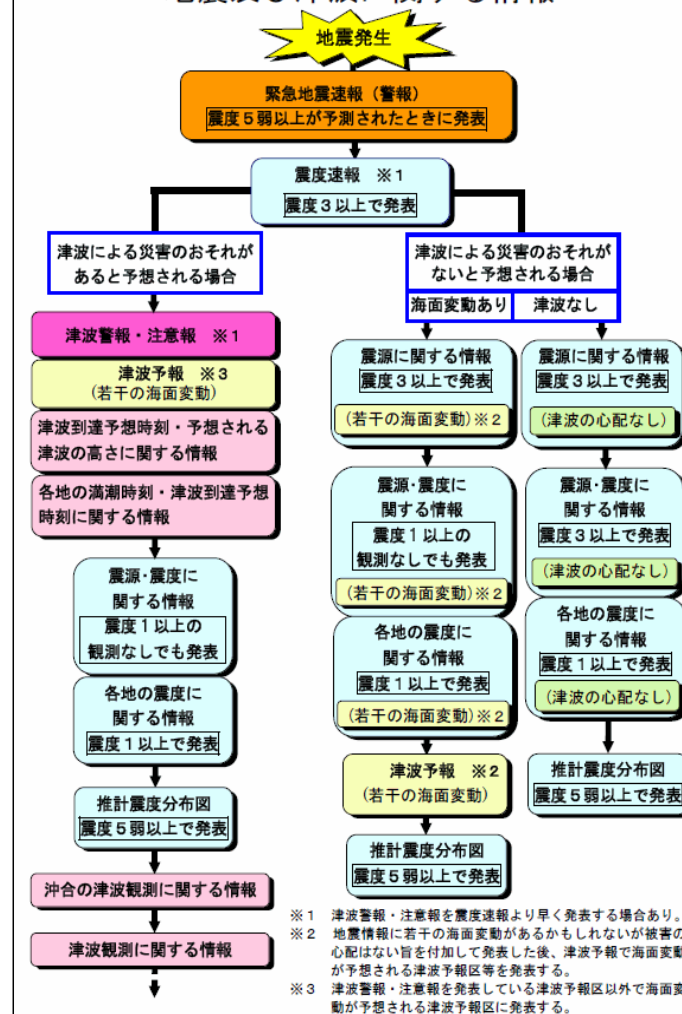
種類	内容	特徴	主な伝達方法
緊急地震速報（警報）	・地震の発生時刻、震源、地震の規模 ・震度4以上が予想される地域の名称※2	原則として、一つの地震に対して1回のみ発表（ただし、対象地域が増えた場合は続報を発表）	テレビ、ラジオ、携帯電話・スマートフォン（緊急速報メール）、防災行政無線など
緊急地震速報（予報）	・地震の発生時刻、震源、地震の規模 ・震度4以上が予想される地域の名称※2 ・予想される震度 ・震度4以上の揺れの到達予想時刻	予想した内容が変化する場合に複数回（時に10回以上）発表	民間の予報業務許可事業者が提供する専用の受信端末、スマートフォンの緊急地震速報受信アプリケーションなど

<発表基準>

緊急地震速報（警報）：最大震度5弱以上の揺れが予想された場合

緊急地震速報（予報）：最大震度3以上又はマグニチュード3.5以上と予想された場合

地震及び津波に関する情報

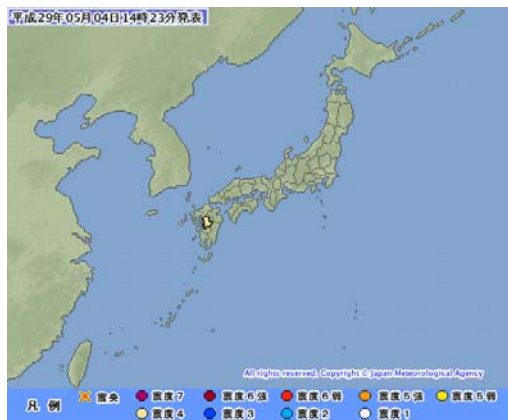


※ 利用にあたっては、「緊急地震速報（警報）及び（予報）について」等のページを参照し、特性や限界を十分に理解する必要があります。

<http://www.data.jma.go.jp/svd/eeew/data/nc/shikumi/shousai.html>

地震情報

平成29年05月04日14時23分発表

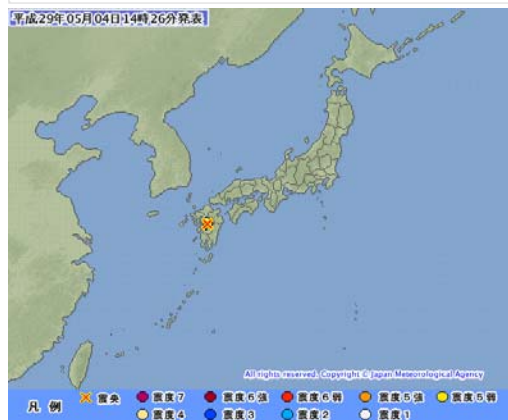


平成29年05月04日14時23分 気象庁発表
04日14時22分頃地震による強い揺れを感じました。
現在、震度3以上が観測されている地域は次のとおりです。

震度4 熊本県熊本

今後の情報に注意して下さい。

平成29年05月04日14時26分発表



地震情報（震源・震度に関する情報）
平成29年05月04日14時26分 気象庁発表
きょう04日14時22分頃地震がありました。
震源地は、熊本県熊本地方（北緯32.7度、東経130.8度）で、震源の深さは約10km、地震の規模（マグニチュード）は4.1と推定されます。

〔震度3以上が観測された地域〕
震度4 熊本県熊本
〔震度3以上が観測された市町村〕
震度4 熊本県美里町
震度3 菊池市 宇土市 菊陽町 西原村 御船町 嘉島町 益城町
甲佐町 宇城市 山都町 氷川町 熊本南区
この地震による津波の心配はありません。
情報第1号

震度速報

震源・震度に関する情報

平成29年05月04日14時25分発表



平成29年05月04日14時25分 気象庁発表
04日14時22分頃地震がありました。
震源地は熊本県熊本地方（北緯32.7度、東経130.8度）で、震源の深さは約10km、地震の規模（マグニチュード）は4.1と推定されます。
この地震による津波の心配はありません。

平成29年05月04日14時26分発表



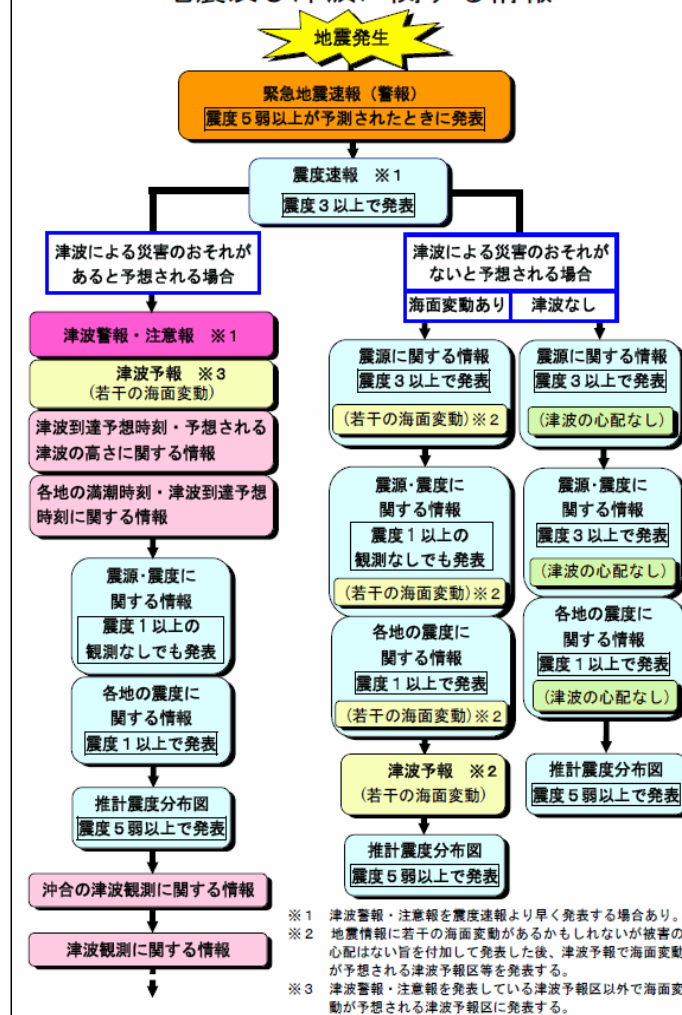
平成29年05月04日14時26分 気象庁発表
04日14時22分頃地震がありました。
震源地は熊本県熊本地方（北緯32.7度、東経130.8度）で、震源の深さは約10km、地震の規模（マグニチュード）は4.1と推定されます。
各地の震度は次の通りです。
なお、*印は気象庁以外の震度観測点についての情報です。

熊本県 震度4 熊本県美里町永富*
震度3 菊池市旭志* 宇土市新小路町 菊陽町久保田*
西原村小森* 御船町御船* 嘉島町上島*
益城町木山 甲佐町豊内* 熊本県美里町馬場*
宇城市松橋町 宇城市不知火町* 宇城市小川町*
宇城市豊野町* 山都町下馬尾* 氷川町島地*
熊本南区城南町* 熊本南区富合町*
熊本高森町高森* 南阿蘇村吉田* 南阿蘇村河陽*
八代市平山新町 八代市泉町 八代市松江城町*
八代市千丁町* 八代市鏡町* 八代市東陽町*
八代市東陽町* 八代市東陽町* 八代市東陽町*

震源に関する情報

各地の震度に関する情報

地震及び津波に関する情報



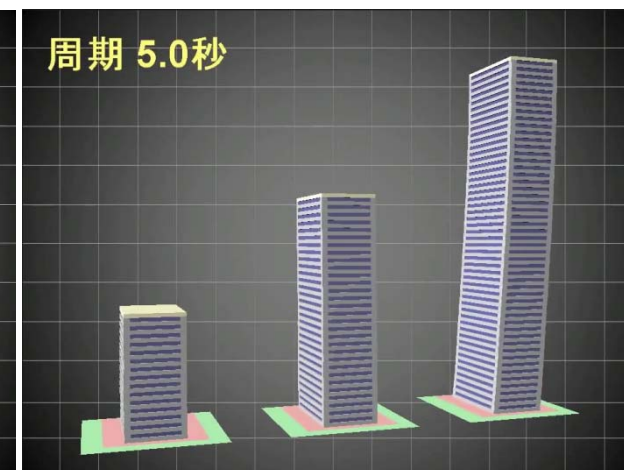
- ※1 津波警報・注意報を震度速報より早く発表する場合あり。
※2 地震情報に若干の海面変動があるかもしれないが被害の心配はない旨を付加して発表した後、津波予報で海面変動が予想される津波予報区等を発表する。
※3 津波警報・注意報を発表している津波予報区以外で海面変動が予想される津波予報区に発表する。

【参考】地震に関する情報の種類

地震情報の種類	発表基準	内 容
震 度 速 報	・震度3以上	地震発生約1分半後に、震度3以上を観測した地域名（全国を188地域に区分）と地震の揺れの発現時刻を速報。
震源に関する情報	・震度3以上 （津波警報・注意報を発表した場合は発表しない）	地震の発生場所（震源）やその規模（マグニチュード）を発表。 「津波の心配がない」または「若干の海面変動があるかもしれないが被害の心配はない」旨を付加。
震源・震度に関する情報	・震度3以上 ・津波警報・注意報発表時 ・若干の海面変動がある場合 ・緊急地震速報（警報）発表時	地震の発生場所（震源）やその規模（マグニチュード）、震度3以上の地域名と市町村名を発表。 震度5弱以上と考えられる地域で、震度を入手していない地点がある場合は、その市町村名を発表。
各地の震度に関する情報	・震度1以上	震度1以上を観測した地点のほか、地震の発生場所（震源）やその規模（マグニチュード）を発表。 震度5弱以上と考えられる地域で、震度を入手していない地点がある場合は、その地点名を発表。
その他の情報	・顕著な地震の概要、震源要素を更新した場合や地震が多発した場合など	顕著な地震の概要を簡潔に記載したもの、震源要素更新のお知らせや地震が多発した場合の震度1以上を観測した地震回数情報等を発表。
推計震度分布図	・震度5弱以上	観測した各地の震度データをもとに、1km四方ごとに推計した震度（震度4以上）を図情報として発表。

地震情報の種類	発表基準	内 容
遠地地震に関する情報	・国外でM7.0以上 ・M7.0未満でも著しい被害の可能性のあるもの	概ね30分以内に、地震の発生時刻、発生場所（震源）やその規模（マグニチュード）を発表。日本や国外への津波の影響についても記述。

高層ビルは、短い周期の揺れは逃がすようにできているが、長い周期の揺れがあると共振し、大きく・長く揺れることがある。



長周期地震動に関する情報（試行）

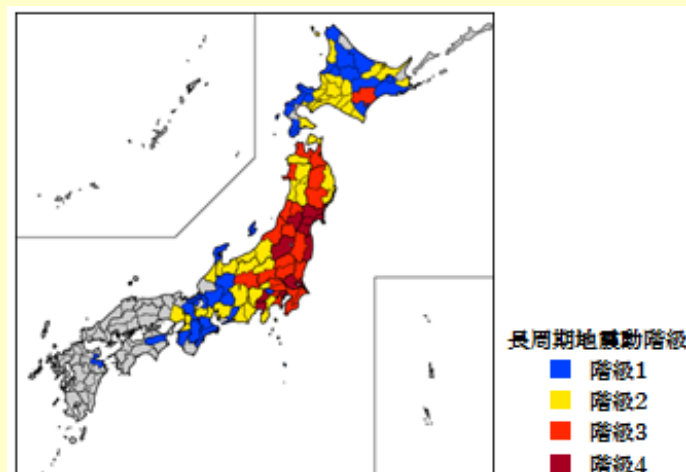
長周期地震動に関する観測情報（試行）

長周期地震動階級1以上を観測した地震

- 平成25年3月28日以降に長周期地震動階級1以上を観測した地震のリストです。
- 各地震の詳細な情報については、リストの「長周期地震動階級」の項目のリンクから閲覧いただけます。
- 過去30日以内に発表した地震は、[過去の長周期地震動に関する観測情報（試行）の発表状況](#)をご覧ください。

2018年

発生日時	震央地名	マグニチュード	長周期地震動階級
2018年01月24日 19時51分	青森県東方沖	6.2	階級1



2017年(クリックするとリストが開閉します)

2016年(クリックするとリストが開閉します)

2015年(クリックするとリストが開閉します)

2014年(クリックするとリストが開閉します)

2013年(クリックするとリストが開閉します)

階級1

- 室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。
- ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。



階級2

- 室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらないうえに歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。
- キャスター付きの家具類等がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。



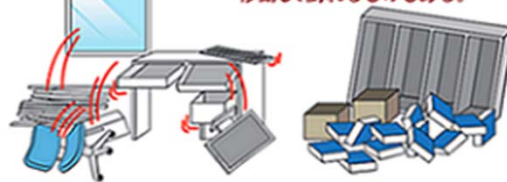
階級3

- 立っていることが困難になる。
- キャスター付きの家具類等が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。



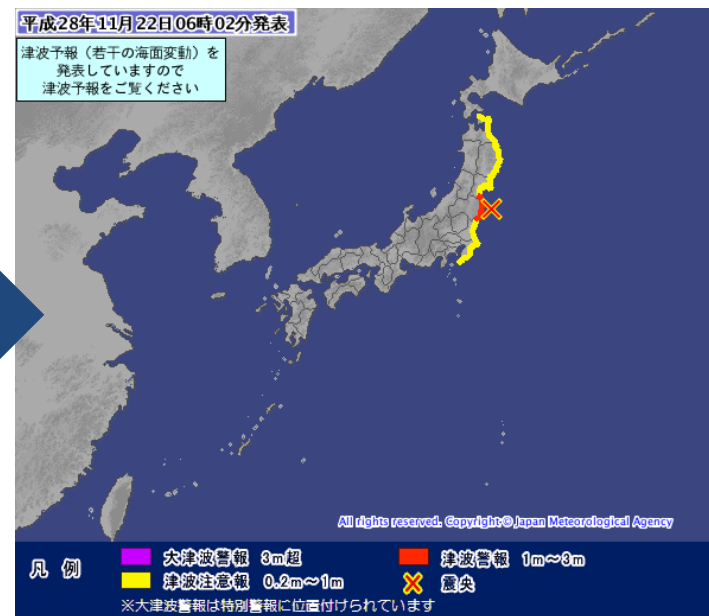
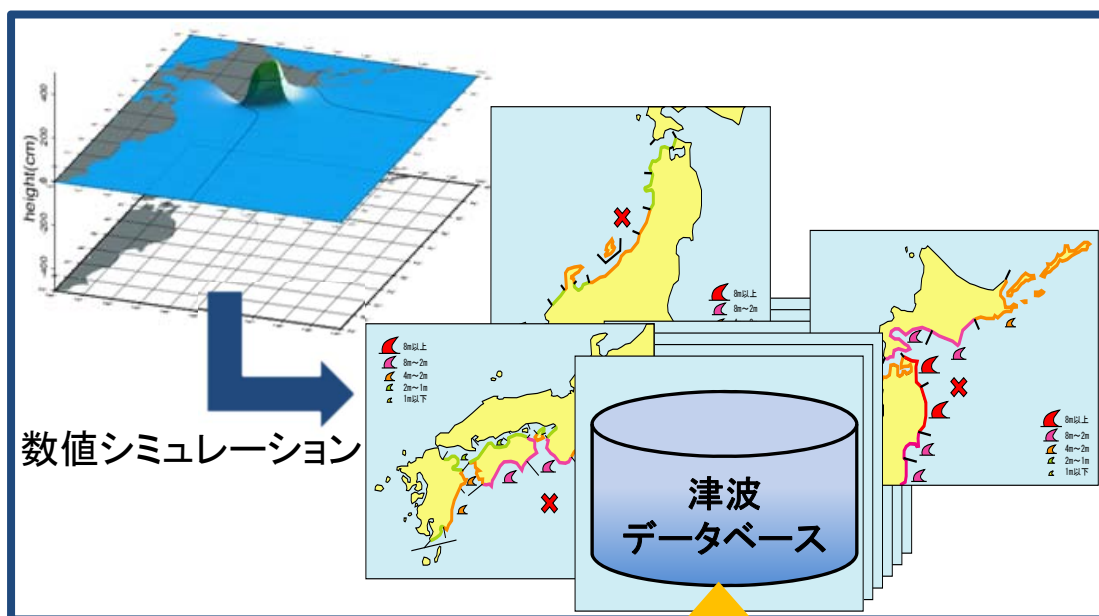
階級4

- 立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。
- キャスター付きの家具類等が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。



津波警報、注意報

- ① 予め様々な震源位置で数種類のマグニチュード、断層を想定して津波の数値シミュレーションを実施し、津波の高さや到達時刻などをデータベースに格納
- ② 発生した地震の震源位置やマグニチュードに基づき、データベースから津波の計算結果を検索し、それに基づいて津波警報・注意報を発表
※ 第1報は最悪のケース(傾斜角45度の逆断層、最も早い／高い津波の到達時刻・高さ)を、全国66に分けた津波予報区単位で、地震発生後3分程度で発表
- ③ 詳細なマグニチュードや断層の特定後、データベースを再検索し、津波警報・注意報を早期更新・解除



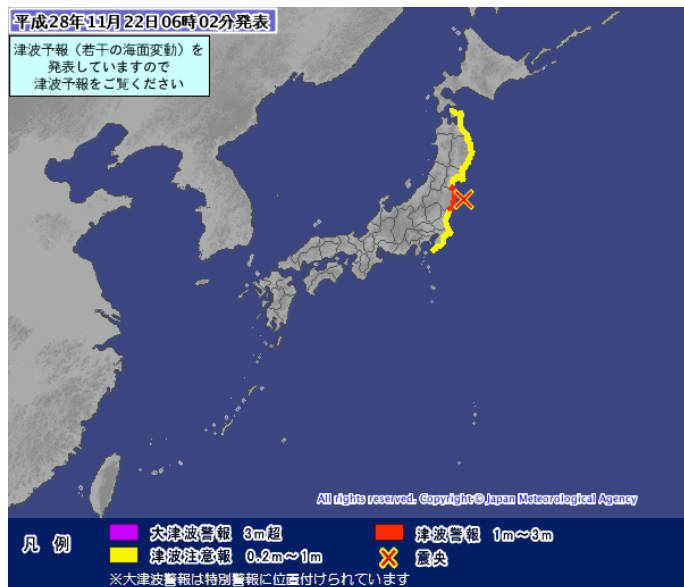
地震発生

震源の位置
地震の規模(マグニチュード)
断層種類(第1報は傾斜45度の逆断層)

津波情報

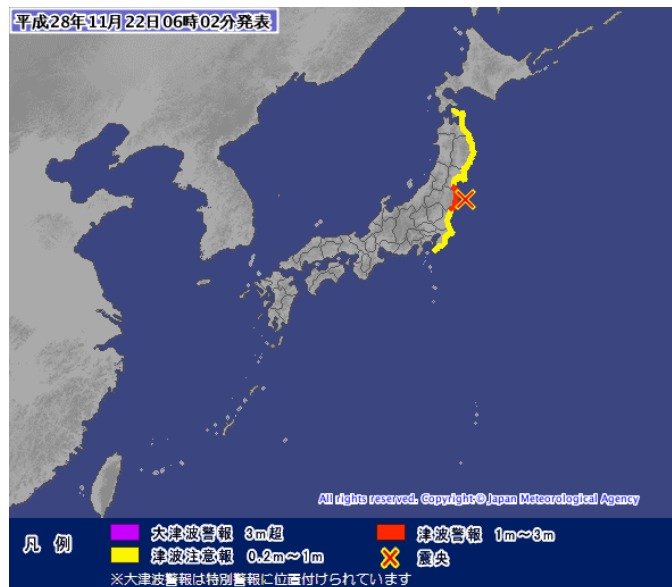
平成28年11月22日06時02分発表

津波予報（若干の海面変動）を
発表していますので
津波予報をご覧ください



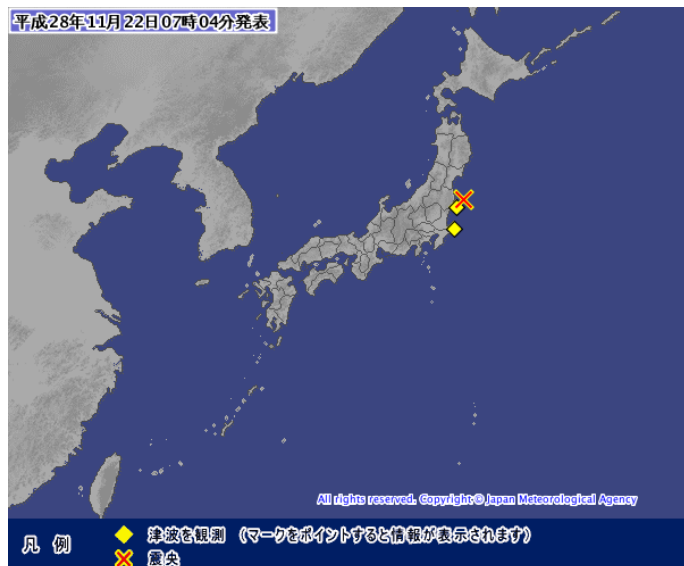
津波警報・注意報

平成28年11月22日06時02分発表



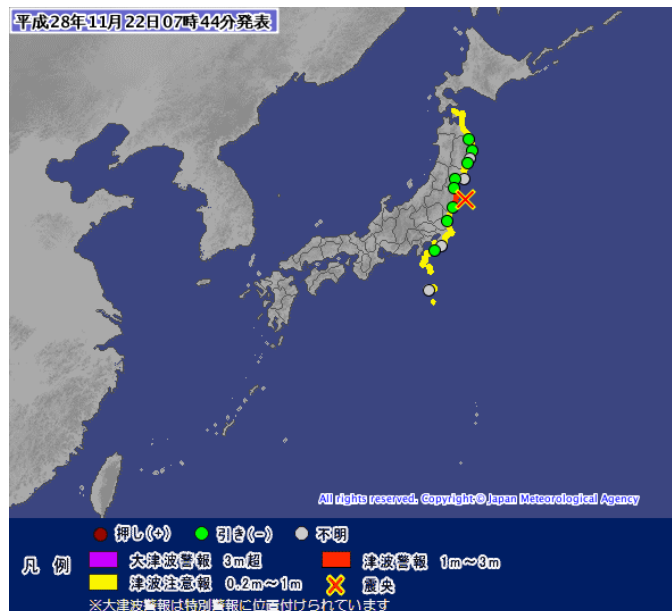
津波到達予想時刻と予想される
津波の高さに関する情報

平成28年11月22日07時04分発表



沖合の津波観測に関する情報

平成28年11月22日07時44分発表



津波観測に関する情報

【参考】津波に関する情報の種類

大津波警報・津波警報・津波注意報

種類	発表基準	発表される津波の高さ	
		数値での発表 (津波の高さ予想の区分)	巨大地震の 場合の発表
大津波警報	予想される津波の高さが高いところで3mを超える場合。	10m超 (10m<予想高さ)	巨大
		10m (5m<予想高さ≤10m)	
		5m (3m<予想高さ≤5m)	
津波警報	予想される津波の高さが高いところで1mを超え、3m以下の場合。	3m (1m<予想高さ≤3m)	高い
津波注意報	予想される津波の高さが高いところで0.2m以上、1m以下の場合であって、津波による災害のおそれがある場合。	1m (0.2m≤予想高さ≤1m)	(表記しない)

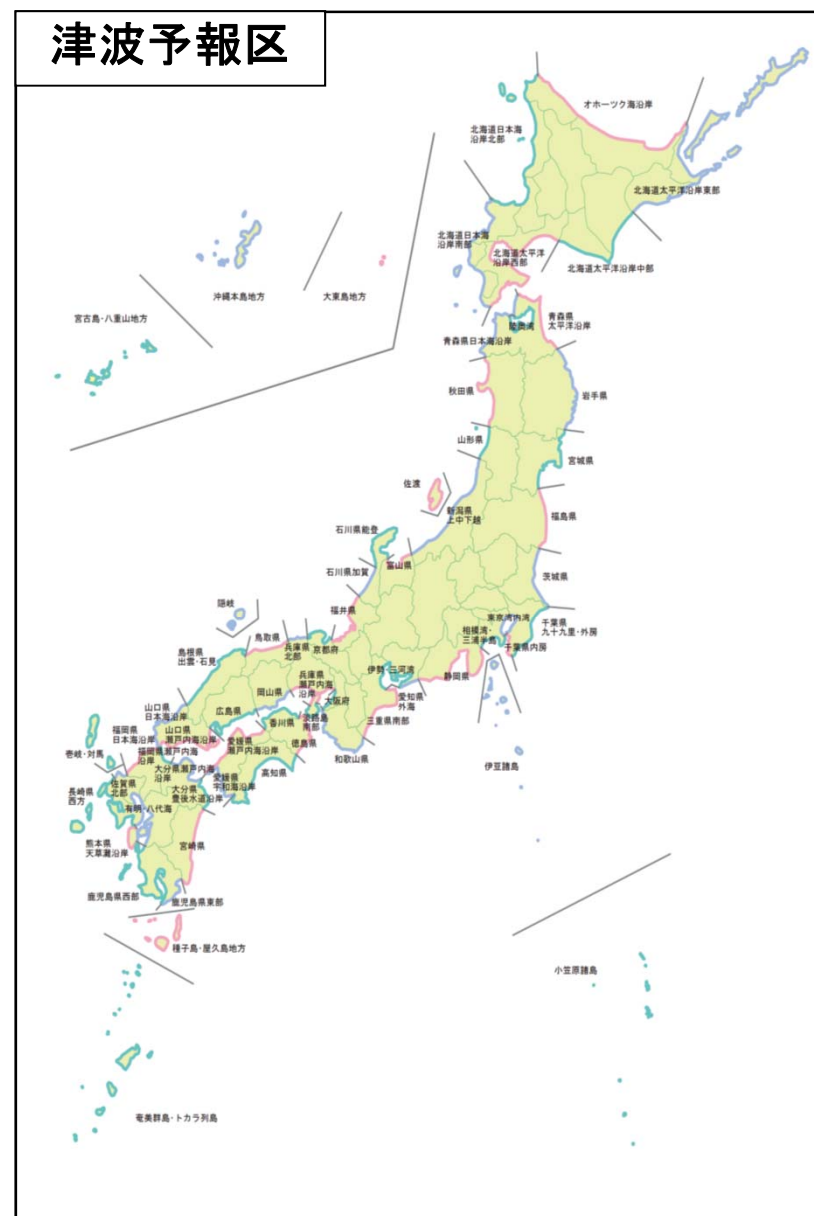
津波予報

発表される場合	内 容
津波が予想されないとき	津波の心配なしの旨を地震情報に含めて発表
0.2m未満の海面変動が予想されたとき	高いところでも0.2m未満の海面変動のため被害の心配はなく、特段の防災対応の必要がない旨を発表
津波注意報解除後も海面変動が継続するとき	津波に伴う海面変動が観測されており、今後も継続する可能性が高いため、海に入っの作業や釣り、海水浴などに際しては十分な留意が必要である旨を発表

津波に関する情報

種 類	内 容
津波到達予想時刻・予想される津波の高さに関する情報	各津波予報区の津波の到達予想時刻や予想される津波の高さを発表 (予想される津波の高さは、大津波警報、津波警報・津波注意報を参照)
各地の満潮時刻・津波到達予想時刻に関する情報	主な地点の満潮時刻・津波の到達予想時刻を発表
津波観測に関する情報	沿岸で観測した津波の時刻や高さを発表
沖合の津波観測に関する情報	沖合で観測した津波の時刻や高さ、及び沖合の観測値から推定される沿岸での津波の到達時刻や高さを津波予報区単位で発表

津波予報区



全国を66の津波予報区に区分

火山

観測 (火山)

(地域)火山監視・警報センター
(札幌、仙台、東京、福岡)



地元の気象台・火山防災連絡事務所
(火山防災官・火山防災調整係長)

情報発表

自治体
関係機関
住民等

観測データ

火山噴火予知連絡会



全国111の活火山を監視
(このうち50火山を常時監視)

気象庁HPによる火山観測データの公開

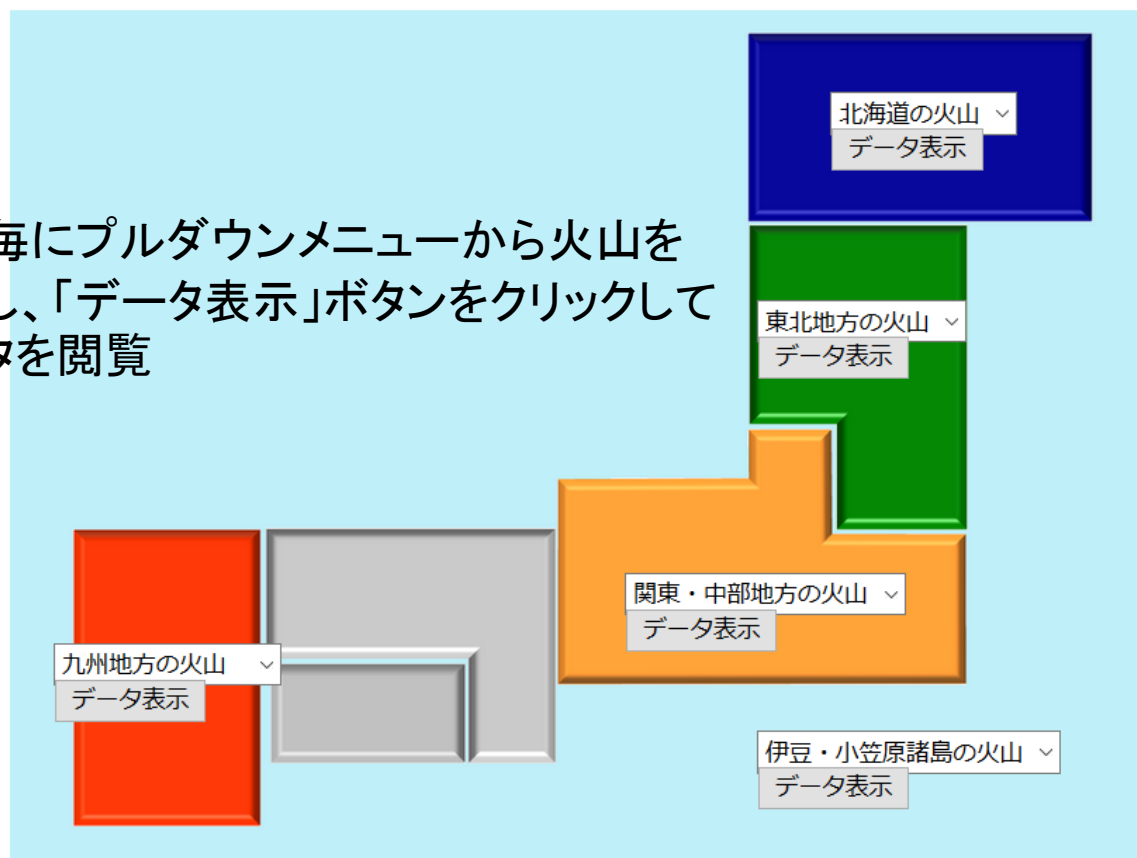
平成28年12月より、全ての常時観測火山(50火山)について観測データをHPに掲載

[ホーム](#) > [各種データ・資料](#) > 火山観測データ

火山観測データ

全国の常時観測火山の観測データをご覧いただけます。
観測データをご覧になりたい火山を選択してください。

地域毎にプルダウンメニューから火山を選択し、「データ表示」ボタンをクリックしてデータを閲覧



- [防災情報](#)
 - [噴火警報・予報 表 / 図](#)
 - [火山の状況に関する解説情報](#)
 - [噴火速報](#)
 - [火山現象に関する海上警報](#)
 - [降灰予報](#)
 - [火山ガス予報](#)
- [各種データ・資料](#)
 - [各火山の活動状況](#)
 - [火山観測データ](#)
 - [噴火に関する火山観測報](#)
 - [監視カメラ画像](#)
 - [火山ガス\(二酸化硫黄\)](#)
 - [火山月報\(カタログ編\)](#)
- [知識・解説「火山」](#)
 - [火山に関する情報・資料の解説](#)
 - [気象庁の火山観測・監視体制](#)
 - [全国の活火山の活動履歴等](#)
 - [広報資料\(パンフレット等\)](#)
 - [火山に関する知識](#)
 - [よくある質問集](#)
 - [検討会等](#)
 - [リンク](#)
 - [火山関連リンク集](#)

気象庁HPによる火山観測データの公開



国土交通省

気象庁

Japan Meteorological Agency

ホーム

防災情報

各種データ・資料

知識・解説

気象庁について

案内・申請

ホーム > 各種データ・資料 > 火山観測データ > 桜島の火山観測データ

桜島の火山観測データ

桜島における火山観測データを掲載しています。

火山性地震・爆発的噴火の回数

火山性地震と爆発的噴火の日報回数

火山性地震と爆発的噴火の日報回数を過去約2か月分グラフと表で掲載します。

噴煙の高さ

火口縁上の噴煙の高さ（日最高）

過去約2か月分グラフで掲載します。

活動経過グラフ

火山活動の経過を複数の項目について過去約2か月分グラフで掲載します。

※ データは速報値が含まれており、精査の結果、後日値を変更することがあります。

※ 活動に変化があれば火山の状況に関する解説情報などの情報でお知らせします。

※ 原則として1日1回方までに前日分までの値を掲載します。（更新時間帯が異なるデータもありますので各データの留意事項もご参照ください。）

※ 観測点やシステムに障害が発生した場合にデータの更新が止まる場合があります。

観測データのページ

火山観測データトップページ

監視カメラ画像

火山に関する情報のページ

火山登山者向けの情報提供のページ

火山情報の発表状況

火山活動解説資料

その他の参考ページ

火山の活動履歴

観測点配置図

噴火警戒レベルの判定基準

各種の火山観測

最近（2ヶ月間）の活動状況

地活動回数表等

火山性地震・爆発的噴火の回数

桜島 火山性地震の日報回数

桜島 爆発的噴火の日報回数

このページのトップへ

噴煙の高さ

桜島 噴煙上の噴煙の高さ（日最高）

南岳山頂火口及び昭和火口の火口縁からの噴煙の高さ（日最高）を掲載しています。

このページのトップへ

① 噴煙孔上の噴煙の高さ（日最高）

② 火山性地震の日報回数

③ 爆発的噴火の日報回数

④ 火山ガス（二酸化硫黄）の放出量

① 南岳山頂火口及び昭和火口の火口縁からの噴煙の高さ（日最高）を表示しています。

② あみだ川観測点で水平動の振幅が2.5μm/s以上、または黒山観測点で水平動の振幅が1.0μm/s以上の地震を計数しています。

【爆発的噴火】：桜島では、火道内の爆発による地震を伴い、爆発音、体に感じる空気の振動、噴石の火口外への飛散、または、気象台や山内の観測点で一定基準以上の空気の振動のいずれかを観測した場合に爆発的噴火としています。

【噴火】：桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的噴火もしくは噴煙量が中量以上（観測噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。グラフの噴火マークはこの基準を満たした場合を示します。

詳しい説明や、さらに長期のグラフは火山活動解説資料を参照してください。

このページのトップへ

気象庁：〒100-8122東京都千代田区大手町1-3-4 代表電話：03-3212-8341

気象庁ホームページについて

桜島を選択した場合の例

気象庁HPによる火山観測データの公開

平成28年12月より、全ての常時観測火山(50火山)について観測データをHPに掲載

[ホーム](#) > [各種データ・資料](#) > 火山観測データ

火山観測データ

全国の常時観測火山の観測データをご覧いただけます。
観測データをご覧になりたい火山を選択してください。

サイドメニューから
監視カメラ画像等も閲覧可能



九州地方の火山
データ表示

関東・中部地方の火山
データ表示

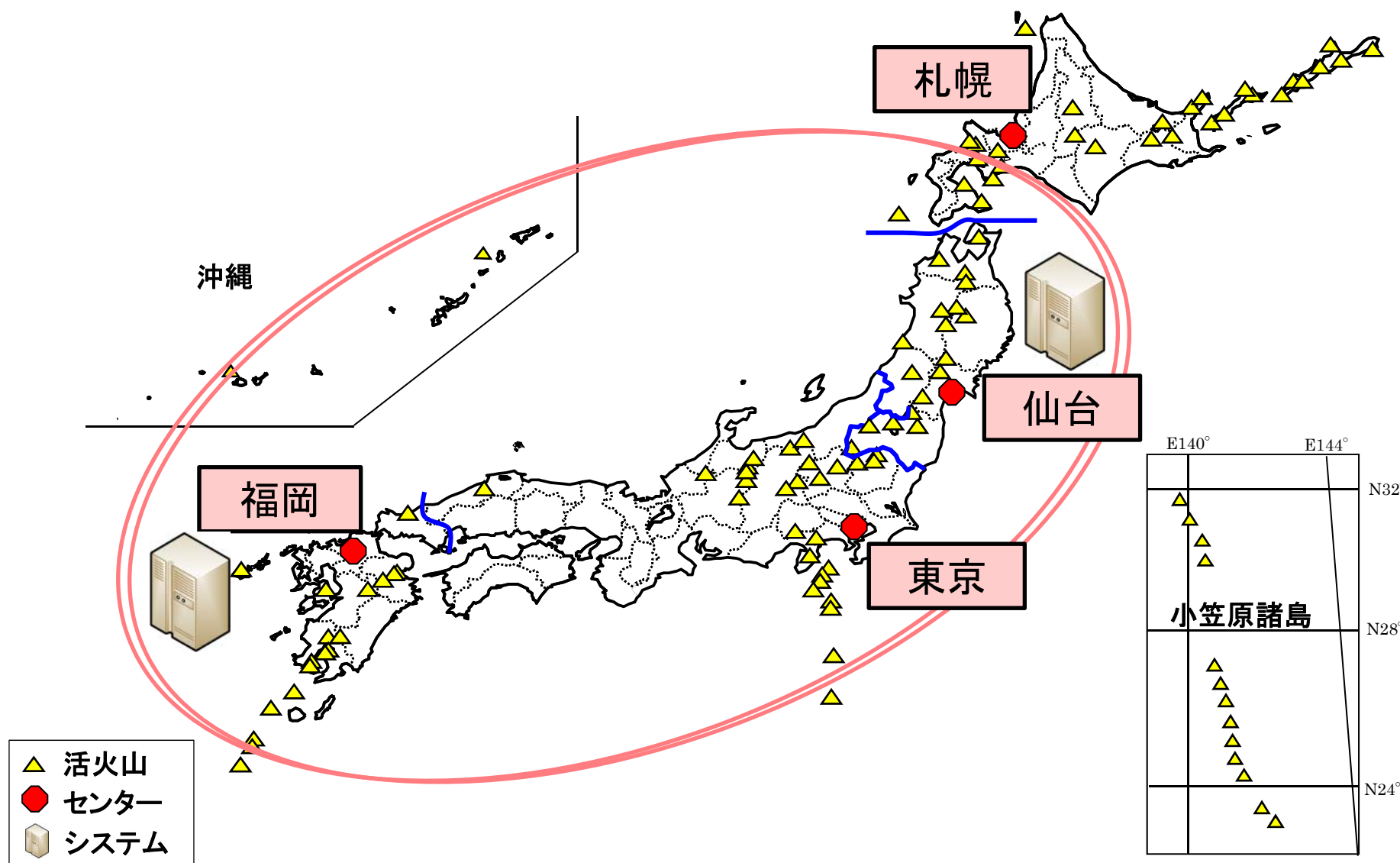
伊豆・小笠原諸島の火山
データ表示

北海道の火山
データ表示

東北地方の火山
データ表示

- [防災情報](#)
 - [噴火警報・予報](#) [表](#) / [図](#)
 - [火山の状況に関する解説情報](#)
 - [噴火速報](#)
 - [火山現象に関する海上警報](#)
 - [降灰予報](#)
 - [火山ガス予報](#)
- [各種データ・資料](#)
 - [各火山の活動状況](#)
 - [火山観測データ](#)
 - [噴火に関する火山観測報](#)
 - [監視カメラ画像](#)
 - [火山ガス\(二酸化硫黄\)](#)
 - [火山月報\(カタログ編\)](#)
- [知識・解説「火山」](#)
 - [火山に関する情報・資料の解説](#)
 - [気象庁の火山観測・監視体制](#)
 - [全国の活火山の活動履歴等](#)
 - [広報資料\(パンフレット等\)](#)
 - [火山に関する知識](#)
 - [よくある質問集](#)
 - [検討会等](#)
 - [リンク](#)
 - [火山関連リンク集](#)

二中枢のシステムと4つの（地域）火山監視・警報センター



火山噴火をいち早くお知らせ

噴火速報

噴火速報は、登山中の方や周辺にお住まいの方に、火山が噴火したことを端的にいち早く伝えることにより、身を守る行動を取っていただくための情報です。

噴火速報の例

火山名 ○○山 噴火速報
平成△△年△△月△△日△△時△△分 気象庁地震火山部発表
** (見出し) **
<○○山で噴火が発生>

** (本文) **
○○山で、平成△△年△△月△△日△△時△△分頃、噴火が発生しました。

火山の噴火は、命を脅かす現象です。

火山の噴火に気がついたとき、噴火速報が発表されたときは、直ちに身の安全を図りましょう。迷っている時間はありません。



山体を急速に流下する火砕流

大きな噴石



噴火で噴出した噴石で穴が開いた瓦屋根

ーご留意くださいー

噴火速報は、気象庁が常時監視している火山を対象に、平成27年8月から発表します。
ただし、・普段から噴火している火山において、
・普段と同じ規模の噴火が発生した場合
・噴火の規模が小さく、
・噴火が発生した事実をすぐに確認できない場合
には、発表されません。

 **気象庁**
Japan Meteorological Agency



音声コード

噴火速報の発表を知るには？

テレビやラジオ、携帯端末などで
知ることができます。



気象庁ホームページ

噴火速報・事業者によるサービス一覧



今後サービスの提供を開始する事業者
については、気象庁ホームページでご
確認いただけます。

平成27年8月から公開

事業者が提供するサービス

※平成27年8月時点でサービスを受けられる例

Yahoo! JAPANが提供するサービス

Yahoo!防災速報

(スマートフォンアプリ、メール)

Yahoo!ニュースアスリ

(スマートフォン)

Yahoo! JAPANアスリ

(スマートフォン)

Yahoo! JAPANトップページ

(PC、スマートフォン、携帯電話)



Yahoo!防災速報

日本気象株式会社 が提供するサービス

お天気ナビゲーター

(スマートフォン、携帯、PC、メール)

噴火速報アラート

(スマートフォンアプリ)



お天気ナビゲーター噴火速報

火山噴火から身を守るために

油断は禁物！普段はおとなしい火山でも、前触れもなく噴火することもあります。

いつでも安全な措置をとれるように、事前に避難場所や避難経路、噴火が発生したときの行動(シェルターや岩陰に身を隠すなど)、最新の火山情報を確認してから入山しましょう。また、噴火速報を入手できるように、携帯電話等の通信機器とその予備電池を持参しましょう。



情報を待っている間に合わない場合もあります。
異常と思われる現象に気がついたすぐに避難し、
地元市町村、警察などに連絡しましょう。

異常と思われる現象の例



煙が見える(噴煙)



地鳴りが聞こえる(地下からの鳴動)



臭いがする(火山ガス)



 **気象庁**

〒100-8122 東京都千代田区大手町1-3-4
電話: (03) 3212-8341 (代表)
耳の不自由な方専用FAX: (03) 6689-2917
ホームページ: <http://www.jma.go.jp/>

詳しくは

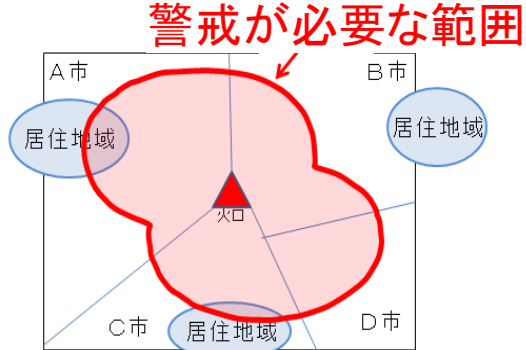
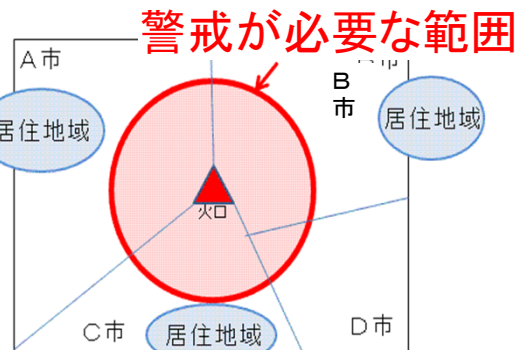
 気象庁 噴火速報

 検索

火山警報・予報と噴火警戒レベル

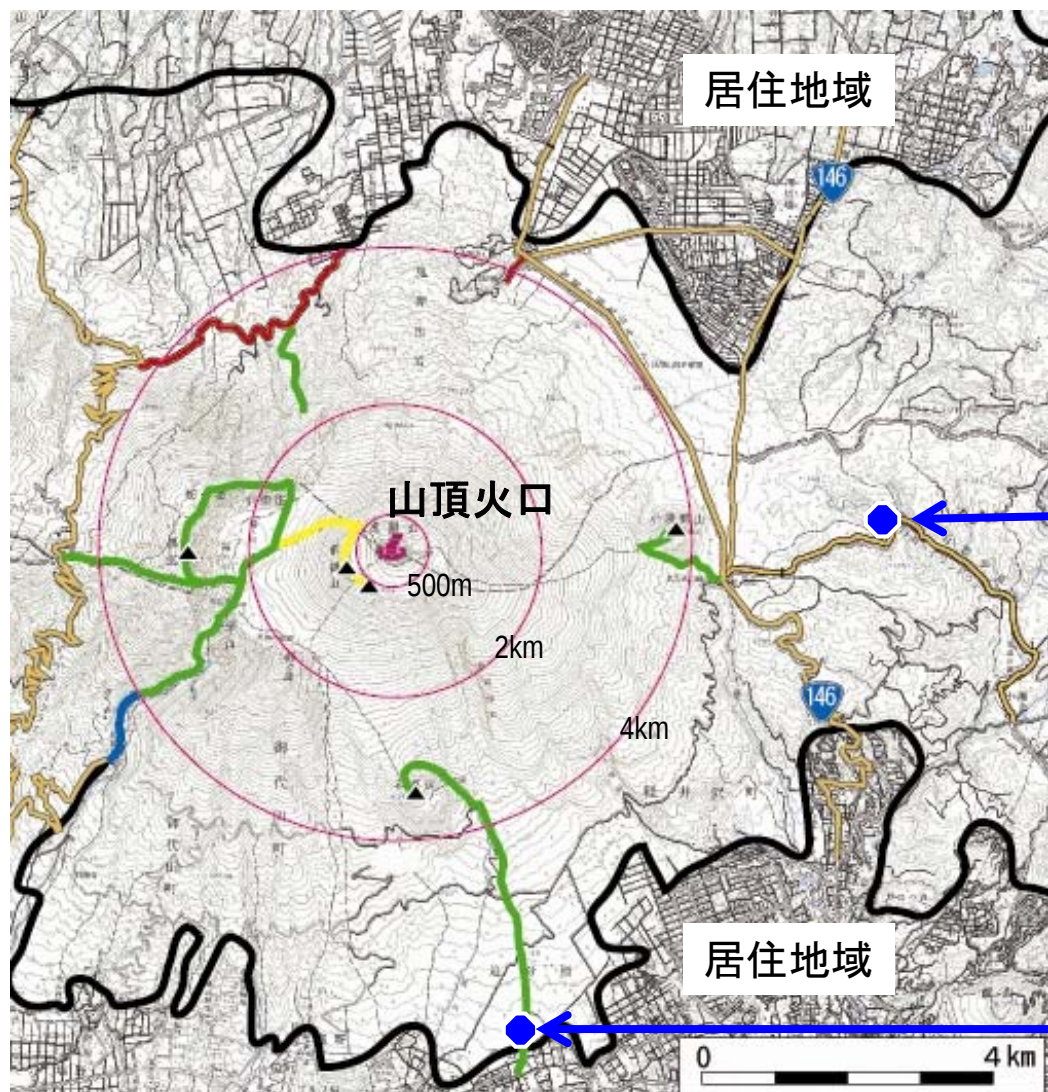
噴火警戒レベルは、レベルに応じた「警戒が必要な範囲」と「とるべき防災対応」が市町村・都道府県の「地域防災計画」の中で定められた火山において、運用されている。

噴火警戒レベルは、噴火警報・予報に付して発表される。

警報・予報	対象範囲	レベルとキーワード		「警戒が必要な範囲」のイメージ
噴火警報 (居住地域) 又は 噴火警報	居住地域 及び それより 火口側	レベル5 避難		
		レベル4 避難準備		
噴火警報 (火口周辺) 又は 火口周辺警報	火口から 居住地域 近くまで	レベル3 入山規制		
	火口周辺	レベル2 火口周辺規制		
噴火予報	火口内等	レベル1 活火山であることを留意		※噴火警報(居住地域)は、特別警報に位置づけられる

噴火警報と交通規制等の関係

噴火警戒レベルに応じた防災対応は、火山ごとに地域防災計画で定められている。



2008～2009年の浅間山の噴火の例



降灰予報

降灰予報とは、噴火後、どこにどれだけの火山灰が降るかについて伝える情報。

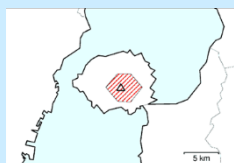
活動が活発化している火山では、「もしも今日、噴火が起こるとしたら、この範囲に降灰があります」という事前の情報を提供。

噴火直後には、風に流される小さな噴石が降る範囲についても速報。



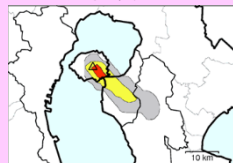
降灰予報(定時)

噴火の可能性が高い火山に、想定した噴煙高を用いて、18時間先までに噴火した場合の降灰範囲や小さな噴石の落下範囲を定期的に発表



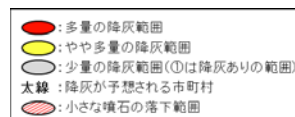
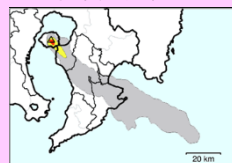
降灰予報(速報)

噴火発生直後、事前に計算した想定噴火のうち際的なものを抽出し、1時間以内の降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を、噴火後5~10分程度で速やかに発表



降灰予報(詳細)

噴火発生後、観測した噴煙高を用いて、精度よい降灰量分布や降灰開始時刻を計算し、6時間先までの詳細な予報を、噴火後20~30分程度で発表



降灰量階級表

名称	表現例		影響ととるべき行動	
	厚さ キーワード	イメージ※1	人	道路
		路面 視界		
多量	1mm 以上 【外出を控える】	完全に覆われる 視界不良となる	外出を控える 慢性的喘息や慢性閉塞性肺疾患(肺気腫など)が悪化し健康な人でも目・鼻・のど・呼吸器などの異常を訴える人が出始める	運転を控える 降ってくる火山灰や積もった火山灰をまきあげて視界不良となり、通行規制や速度制限等の影響が生じる
やや多量	0.1mm≦厚さ<1mm 【注意】	白線が見えにくい 明らかに降っている	マスク等で防護 喘息患者や呼吸器疾患を持つ人は症状悪化のおそれがある	徐行運転する 短時間で強く降る場合は視界不良の恐れがある 道路の白線が見えなくなるおそれがある(およそ0.1~0.2mmで鹿児島市は除灰作業を開始)
少量	0.1mm 未満	うっすら積もる 降っているのがようやくわかる	窓を閉める 火山灰が衣服や身体に付着する目に入ったときは痛みを伴う	フロントガラスの除灰 火山灰がフロントガラスなどに付着し、視界不良の原因となるおそれがある

※1 掲載写真は気象庁、鹿児島市、(株)南
※2 富士山ハザードマップ検討委員会(2004)

登山者向けの特設HP、しおり、リーフレット...

火山登山者向けの情報提供ページ（全国）

個々の火山毎に、気象庁が発表している火山情報等をご覧いただけます。

噴火警報や火山の状況に関する解説情報を発表していない火山は各地方のページから選ぶか以下のリストから選択してください。

地方 全国 移動 火山 知床硫黄山 移動

新着情報

最近1週間以内に情報を発表した火山

- 霧島山（新燃岳）：火山の状況に関する解説情報（2018年3月1日11時50分発表）
- 蔵王山：火山の状況に関する解説情報（2018年2月26日16時00分発表）
- 草津白根山：火山の状況に関する解説情報（2018年2月26日16時00分発表）
- 浅間山：火山の状況に関する解説情報（2018年2月26日16時00分発表）
- 桜島**：火山の状況に関する解説情報（2018年2月26日16時00分発表）
- 口永良部島：火山の状況に関する解説情報（2018年2月26日16時00分発表）
- 霧島山（御鉢）：火山の状況に関する解説情報（2018年2月26日16時00分発表）
- 霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）：火山の状況に関する解説情報（2018年2月26日16時00分発表）

噴火警報発表中の火山と1週間以内に情報を発表した火山（全国）



火山活動の状況（桜島）

火山： 桜島 移動

桜島の活動状況

火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）

最近1週間以内に発表した情報

- 降灰予報（定時）（3月1日17時00分発表）
- 火山の状況に関する解説情報（2月26日16時00分発表）
- 火山の状況に関する解説情報（2月23日16時00分発表）
- 週間火山概況（2018年第8号：2月16日～2月22日）（2月23日発表）

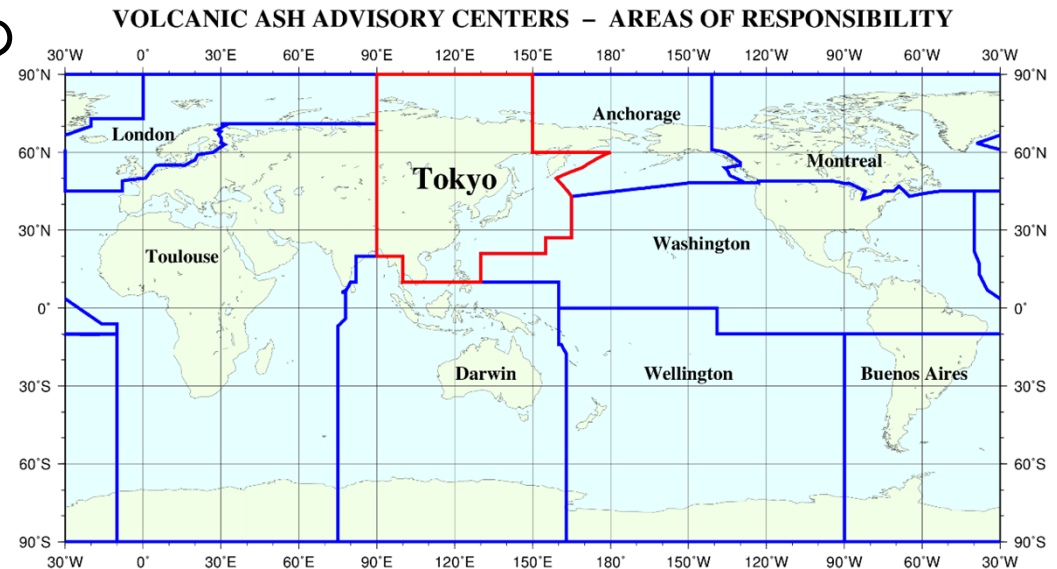
現在の警戒事項等

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね2 kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

- 噴火警戒レベル
- リーフレット（PDF）
- 判定基準表
- 火山防災マップ等
- 火山防災マップ
- 知識・解説
- 火山の概要
- 過去の火山活動
- 関係官署
- 鹿児島地方気象台

航空路火山灰情報

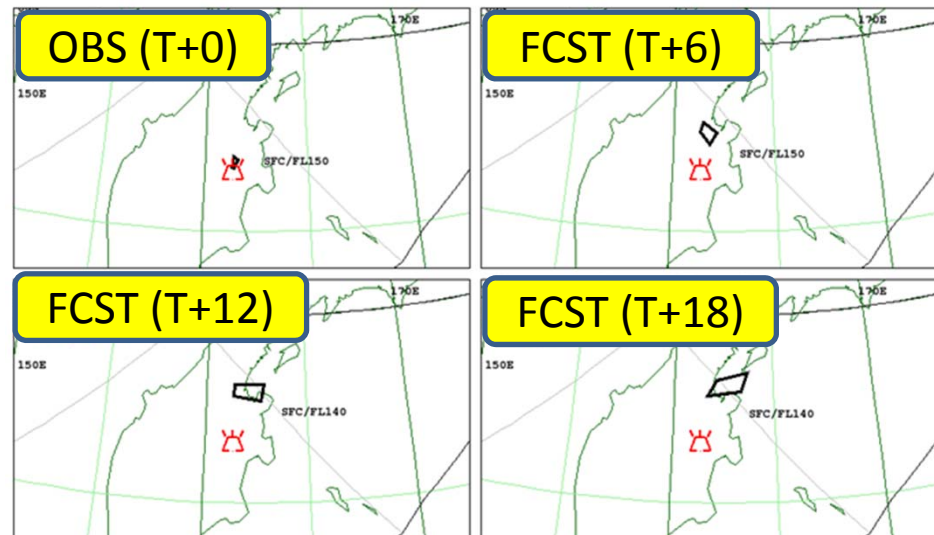
火山灰によって引き起こされる航空機の災害を避けるため、東京航空路火山灰情報センター(東京VAAC)は、民間航空会社、航空関係機関、気象監視局等に航空路火山灰情報を、テキスト及び図形式で提供している。



航空路火山灰情報(テキスト)

VA ADVISORY
DTG: **Issued time**
VOLCANO: **Volcano name**
PSN: **Volcano position**
...
INFO SOURCE: **Information source**
...
ERUPTION DETAILS: **Eruption Details**
OBS VA DTG: **Observed time**
OBS VA CLD: **Current ash extent/movement**
FCST VA CLD: **Forecast information**
RMK: **Other information/comment**
NXT ADVISORY: **When next advisory issued**

航空路火山灰情報(図)



【参考】火山に関する情報の種類

○ 噴火警報及び噴火予報以外の解説を主とする情報

種 類	概要及び発表の時期
火山の状況に関する解説情報	火山性地震や微動の回数、噴火等の状況や警戒事項について、必要に応じて定期的または 臨時 に解説する情報
火山活動解説資料	地図や図表を用いて、火山活動の状況や警戒事項について、定期または必要に応じて 臨時 に解説する資料
週間火山概況	過去一週間の火山活動の状況や警戒事項をとりまとめた資料
月間火山概況	前月 一ヶ月間の火山活動の状況や警戒事項をとりまとめた資料

○ そのほかの情報

いずれの情報も「気象庁のホームページ」に掲載されます。

噴火速報	登山者等が命を守るための行動を取れるよう、噴火が発生した事実を迅速、端的かつ的確に伝える情報
噴火に関する火山観測報	噴火が発生した時に、発生時刻や噴煙高度等をお知らせする情報
月間火山概況発表に合せた 「火山の状況に関する解説情報」	毎月 の月間火山概況の発表にあわせて、全国の活火山の噴火警報・予報の発表状況をお知らせする情報
降灰予報（定時・速報・詳細） と火山ガス予報	噴火の発生と対応行動の関係より、求められる発表のタイミングや内容が異なることから、噴火後に、どこに、どれだけの量の火山灰が降るかについて、「 降灰予報（定時） 」「 降灰予報（速報） 」「 降灰予報（詳細） 」の3種類の情報として発表する。 居住地域に長期間影響するような多量の火山ガスの放出がある場合に、火山ガスの濃度が高まる可能性のある地域をお知らせする。（現在は、三宅島のみを対象に実施。）

終